

# 普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)7月11日  
所属名:高島農産普及課  
番号:H24007  
発信者名:中井

## 近江牛を学校給食等に提供

### ～近江牛生産者の想いを子ども達に伝える活動を支援～

高島市安曇川町で畜産業を営む清水知良氏が、令和6年春の褒章で黄綬褒章を受章されたことを機に、子ども達に近江牛の歴史や現状を知ってもらおうきっかけにしようと、近江牛 301kg (5759食分)を寄贈されました。当課では、この機会に近江牛について学びを深めてもらおうと、畜産課や近江肉牛協会の協力のもとPRチラシを作成して配布しました。

寄贈された牛肉は、高島市内の小・中学校および保育園、幼稚園、こども園の給食と、市内で開催されている子ども食堂で、7月上旬から下旬にかけて提供されます。

初日の7月9日には清水氏夫妻が安曇川町の安曇小学校を訪問され、牛を育てる様子や苦勞を紹介され、人は命あるものを食べて生きていること、食べ物の命をいただくことへの感謝と給食を作ってくれる方への感謝の気持ちを持ってほしいと伝えられました。当日の様子はNHKのおうみ発630で報道されました。

提供先との調整は高島市農業政策課・教育委員会・給食センター・社会福祉協議会が、近江牛の加工および配送はJAレーク滋賀が支援しています。

多くの組織が関わるため準備に苦勞はありましたが、近江牛を介して、普段接点の少ない組織がつながる機会となりました。今回できた縁を活かし、今後の近江牛および畜産振興をより一層進めていきたいと考えています。



近江牛について子どもたちに  
お話する清水氏